

西九州大学・西九州大学短期大学部 実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名	西九州大学			設置者名	学校法人永原学園			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成21年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
健康福祉学部	健康栄養学科	130人	中一種免(家庭)	平成13年度	133人	13人	5人	2人
			高一種免(家庭)	平成13年度			6人	
			栄教一種免	平成17年度			12人	
	社会福祉学科	120人	中一種免(社会)	昭和49年度			148人	
高一種免(公民)	昭和49年度	9人						
高一種免(福祉)	平成13年度	11人						
特支一種免(知・肢・病)	昭和62年度	9人						
子ども学部	子ども学科	80人	幼一種免	平成21年度	/	/	/	/
			小一種免	平成21年度				
入学定員合計		330人	合計		281人	25人	64人	7人
大学名	西九州大学(大学院)			設置者名	学校法人永原学園			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成21年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
健康福祉学研究科	健康福祉学専攻	12人	中専免(家庭)	平成11年度	17人	1人	0人	0人
			高専免(家庭)	平成11年度			0人	
			中専免(社会)	平成11年度			1人	
			高専免(公民)	平成11年度			1人	
入学定員合計		12人	合計		17人	1人	2人	0人
大学名	西九州大学短期大学部			設置者名	学校法人永原学園			
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成21年度)			
/	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員 就職者数
						実数	個別	
/	幼児保育学科	90人	幼二種免	昭和40年度	107人	96人	96人	12人
入学定員合計		90人	合計		107人	96人	96人	12人
備考	・「学部・学科等の名称等」欄は、平成22年4月1日現在の名称・定員である。 ・「免許状取得者数」欄の「実数」欄には各学科等の実人数を、「個別」欄には各学科等内の教職課程ごとの人数である。							

実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成22年7月15日（木）

実地視察大学：西九州大学、西九州大学短期大学部

実地視察委員：大坪治彦委員、田村哲夫委員、野村新委員、
渡辺三枝子委員

■ 大学の教員養成に対する全般的な状況

<状況>

- ・大学学部では2学部3学科、短期大学部では1学科において教員養成を行っている。

<講評>

（大学・短期大学共通）

- ・大学の教員養成に関する教育課程、教員組織等については、全般的に基準をみたしており、良好に実施されている。
- ・新設の子ども学部子ども学科においては、特に教員養成に力が入れられており、他学部の教員養成も同様に力を入れること。

■ 教員養成に対する理念、設置の趣旨等の状況

<状況>

- ・建学の理念である「あすなろう精神」のもとで「人間の福祉と健康のわかる教員」人材の育成を行っている。

<講評>

（大学・短期大学共通）

- ・教員養成に対する理念や構想が示されているが、それを明確化・具体化するために、教職課程に対する全学的な組織、教育課程や教員組織がより一層充実したものとなるように、教職指導体制の確立に今後も努めてほしい。

■ 教育課程（教職に関する科目等）、履修方法及びシラバスの状況

<講評>

- ・一部シラバスにおいて、免許法上含むべき事項が明示されていないため、設置趣旨を踏まえて検討しシラバス上確認できるよう明示すること。
- ・生徒指導研究、総合演習など、教職に関する科目の各科目区分の趣旨に合わない科目が見られるため、各科目の内容等について、設置趣旨を参考に再点検すること。
- ・期末試験を15回の授業の中で行われているが、授業時間を15回確保すること。
- ・教育実習のシラバスの単位数表示について、15回の授業内容で3単位が付与される様に読めてしまい、誤解が生じやすくなっているため、分かりやすい記載方法を工夫して欲しい。

■ 教育実習の取組状況

<状況>

(大学)

- ・子ども教育学部では附属幼稚園及び実習協力校に依頼し、健康福祉学部の「中・高教育実習」については、出身校に依頼し確保している。
- ・教育実習の実施等に関して、周辺教育委員会との協定を結ぶために準備を進めている。

(短期大学)

- ・附属幼稚園及び実習協力校に依頼し確保されている。

■ 学校現場体験・学校ボランティア活動などの取組状況

<状況>

(大学)

- ・学校現場体験や学校ボランティア活動を行う授業科目として、「学校インターンシップ」「子どもボランティア」が開設され、単位認定されている。

(短期大学)

- ・学校現場体験や学校ボランティア活動を行う授業科目として、「ボランティア活動」「あすなろう体験」の科目が開設され、単位認定されている。

(大学・短期大学共通)

- ・上記開設科目の他にも、学校等の行事への参加などが行われている。

■ 教職指導及びその指導体制の状況

<講評>

(大学・短期大学共通)

- ・子ども学部子ども学科では教職に関するパンフレット等も作成されておりしっかりとした指導がなされている。他学部や短期大学でも同様の指導が行われるようになって欲しい。
- ・就職指導については、関東・関西地区では小学校の教員が不足している状況がある。九州地区では募集数が少なく、教員志望の学生が教員になることをあきらめてしまうことのないように、指導してほしい。

■ 教員養成カリキュラム委員会などの全学的組織の状況

<状況>

(大学)

- ・全学的な教職課程の運営組織として「全学教職課程委員会」があり、健康福祉学部の「教職課程委員会」と、子ども学部の「教育・保育実習委員会」との連絡調整を行っている。

<講評>

(短期大学)

- ・短期大学における教職課程に責任の所在が分かるように、短期大学としての組織体制をしっかりと構築していただきたい。

■ 施設・設備（図書等を含む。）の状況

<講評>

(大学・短期大学共通)

- ・2つあるキャンパスのうち、神園キャンパスの図書館については、教職に関する図書が充実していた。特別支援教育については、免許課程のある神埼キャンパスの図書館よりも充実していたため、学生の利便等を考え図書等も配置してもらいたい。
- ・特別支援学校の免許課程があるのならば、バリアフリー等にも配慮した設備整備を行って欲しい。